

3) 維持修繕事業、交通安全対策事業

(1) 計画的な道路管理

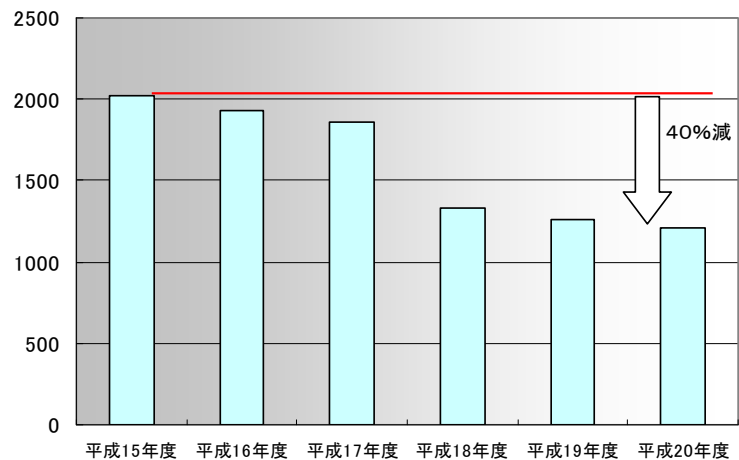
橋梁やトンネルなど、高齢化する道路ストックが増大することを踏まえ、大規模な修繕が必要となる前に予防的な対策や長寿命化対策、維持管理コスト低減など経済的な道路管理を実施していきます。

また、日常管理（清掃、街路樹の剪定、除草）と舗装補修については、路線、地域特性を考慮し、コスト縮減を図りつつ効率的に実施します。

① 道路資産の保全

橋梁、トンネル及び法面の定期的な点検の実施により、必要に応じて予防補修対策を推進します。

② 日常的な道路維持管理コストの縮減(平成15年度比40%減)



日常管理費の推移

■平成20年度の主な事業

橋梁の補修（耐震対策、長寿命化対策）

- 国道1号 小余綾高架橋
- 国道16号 本村高架橋
- 国道16号 南本宿高架ランプ橋
- 国道246号 市が尾高架橋
- 国道246号 厚木跨道橋



補修工事が終了した国道16号南本宿高架橋
(縦桁を増設することで床版を補強した。)

(2) 交通安全対策事業

選択と集中により、死傷事故率が高い箇所に対し予算を集中して策を講じる「レッドゾーン戦略」に基づいて重点的・戦略的に対策を実施します。

また、平成20年1月17日に国土交通省と警察庁が指定した、自転車道モデル地区¹の整備を横浜市金沢区内で行います。

対策の事例 国道1号 平塚市崇善小学校前交差点
(右折事故対策：走行ラインをわかりやすくする対策)



対策前



対策完了

崇善小学校前交差点では過去に発生した交通事故の分析結果に加え、地域の方々との合同点検等の結果に基づいて対策を行いました。上に示す対策のほかにも、「左折、出会い頭事故対策として、植え込みの撤去、防護柵を見通しの良いものに交換などを行いました。

■平成20年度の主な事業

《交差点事故対策（交差点の改善）》

国道1号 横浜市神奈川区西神奈川交差点

国道1号 平塚市馬入交差点

国道246号 秦野市名古木交差点 ほか

《自転車道の整備（歩行者と自転車の分離）》

平成20年1月17日に国土交通省と警察庁が指定した、自転車道モデル地区の整備を行います。

国道357号 横浜市金沢区 延長1.2km



国道357号 横浜市金沢区

¹ 今後の自転車通行環境整備の模範となる地区で、全国で98箇所指定しました。
詳しくは http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha08/06/060117_.html